

平成26年度事業報告について

1 概要

我が国は、超高齢・人口減少社会を迎え、本県においても本格的な超高齢社会が到来している。生産年齢人口の減少により労働力不足の傾向が見られ、意欲と能力のある高齢者がその知識と経験をいかして、経済社会の重要な担い手として活躍することへの期待があり、その重要な担い手として、シルバー人材センターの果たす役割は益々増大している。こうした中、当連合会は、国及び各地方公共団体の指導・援助を得ながら、各拠点センターと一体となって諸事業を推進してきた。

特に、平成26年度においては、連合会として、①安全就業の徹底、②適正就業の推進、③就業拡大等の推進、④会員拡大の推進、⑤法人の運営改革、⑥シニアワークプログラム地域事業の推進の6つを重点項目に掲げ、その課題解決に努めた。

その結果、シルバー人材事業は、地域により差はあるものの、平成27年3月末現在（下表参照）でみると、契約金額は、前年度比4.0%の増、就業延人員も前年度比1.2%の増となった。

一般労働者派遣事業は、14拠点センターで実施され、受注件数が延べ165件（前年度比17.8%増）で、受注金額は190,869千円（前年度比25.9%増）となり大幅増となった。

会員数については、10,993人と1.1%（男0.5%、女2.5%）の増となり各センターの地道な努力により、前年度水準を維持することができた。

また、国から受託した「シニアワークプログラム地域事業」については、公共職業安定所及び事業主団体、加えて再委託を受けて取り組んだ5つの拠点センターを含め各方面のご協力をいただいて概ね計画どおりに進められ、職業相談や合同就職説明会などにより受講修了者の再就職促進に努めた結果、着実に実績をあげることができた。

一方、関係者の尽力により一般社団法人七ヶ宿町シルバー人材センターが同年8月に設立し、新たに正会員に加わり、七ヶ宿町も賛助会員に加わった。

シルバー人材センターの事業実績（平成27年3月末現在）シルバー派遣含む

	会員数	契約金額	就業延人員	就業率(請負・委任)
平成26年度実績	10,993人	4,860,854,883円	1,005,393人日	83.4%
平成25年度実績	10,878人	4,674,895,821円	993,779人日	84.7%
前年度比	1.1%	4.0%	1.2%	△1.3
推進計画26年度目標値	12,800人	4,340百万	950,500人日	—
達成率	86%	112%	106%	—

2 シルバー人材センター事業

(1) 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業対策委員会のもとに、センター会員の安全・適正就業対策の推進を図った。

① 安全・適正就業対策委員会の開催

	開催年月日／開催場所	検討事項等
第1回	平成26年8月4日(月) (連合会5階会議室)	①安全・適正就業対策委員会委員長の互選について ②平成25年度事業実施状況報告について ③平成25年度事故状況報告について ④平成26年度事業計画(案)について
第2回	平成26年11月18日(火) (連合会5階会議室)	①平成26年度安全パトロールの結果について ②平成26年度安全就業推進大会について ③安全就業について
第3回	平成26年12月19日(金) (連合会5階会議室)	①平成26年度安全就業推進大会について ②平成26年度安全・適正就業指導員会議の伝達について

② 安全パトロールの実施

安全・適正就業対策委員会が主体となって、10月15日(水)に大郷町シルバー人材センター及び村田町シルバー人材センターにおいて、作業現場の視察・確認、センターの役員・会員及び安全担当者等との意見交換を行い、安全就業の推進を図った。

③ 安全就業推進大会

日時：平成27年1月20日(火) 13時30分から16時30分

場所：ホテル白萩 2階「錦の間」

出席者：112名(会員センターの役職員等)

来賓 宮城労働局職業安定部職業対策課 課長 高橋 優子 様

宮城県経済商工観光部雇用対策課 課長 本田 弘之 様

仙台市健康福祉局保険高齢部高齢企画課 課長 米内山 武 様

第1部 式典

吉川会長の挨拶に引き続き、安全就業推進貢献者26名の表彰と、来賓からの祝辞。

第2部 研修

1 講義

テーマ「高齢者の交通安全について」

講師 宮城県仙台北警察署交通課 警部補 木村千可子 様

2 事例発表

報告者 宮城県シルバー人材センター連合会安全・適正就業委員会
(公益社団法人東松島市シルバー人材センター) 奥田 俊郎 委員

3 安全・適正就業対策委員会の活動状況報告

発表者 宮城県シルバー人材センター連合会安全・適正就業委員会
(公益社団法人利府町シルバー人材センター) 西原 正貢 委員
(一般社団法人大和町シルバー人材センター) 鎌田 務 委員

④ 安全就業対策資料の作成・配付及び安全装具の配付

「平成25年度県内の傷害事故・物損事故の発生状況」と「安全就業ニュース」(毎月)を各センターに配布し事故防止に努めた。また、ヘルメット・安全帯を各センターに配布し、安全就業の推進を図った。

⑤ 適正就業の促進

県内事務局長会議(平成26年7月開催)において、宮城労働局担当官より、改めて適正就業の徹底について説明、指導を受ける。

(2) 有料職業紹介事業

有料職業紹介事業実施に係る基本方針(平成25年10月22日理事会決定)に基づき県内拠点センターと連携し、平成26年4月1日から事業を開始した。

(3) 一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)

① シルバー派遣事業運営委員会

シルバー派遣事業の適正かつ効率的な運営が行えるよう、「シルバー派遣事業運営委員会」を開催した。

	開催年月日/開催場所	議 題 等
第1回	平成26年 9月19日(金) (連合会5階会議室)	① 派遣業務に係る配分割合について ② シルバー派遣事業実績及び現状について ③ 派遣手数料について ④ 派遣法の改正について
第2回	平成26年12月12日(金) (連合会5階会議室)	① 派遣業務に係る適正な会計処理について ② 事務手数料割合について ③ 派遣事業に係る決算書類について ④ 派遣事業に係る規程の改正について
第3回	平成27年 1月23日(金) (連合会5階会議室)	① 派遣業務に係る業務分担について ② 事務手数料割合について

② 平成26年度事業実績

センターの努力により以下の実績を上げることが出来た。

実施事業所		受注件数	受注金額	登録会員
継続	13 事業所	164 件	187,352,897 円	498 名
新規	1 事業所	1 件	3,516,126 円	3 名
合計	14 事業所	165 件	190,869,023 円	501 名
平成 25 年度実績		140 件	151,516,329 円	423 名

※派遣業務の内容（全 165 件）

送迎等運転業務（57 件） 食品加工等業務（24 件） 梱包仕分等軽作業（13 件）
 製造加工作業（10 件） 屋内外清掃作業（32 件） 一般事務・その他（19 件）
 配送・配達業務（10 件）

（4）普及啓発・就業開拓事業

シルバー人材センター事業について、事業所及び高齢者、一般県民に対して広く周知・浸透を図るため、普及啓発・就業開拓事業を積極的に実施した。

- ① 「シルバーしごとネット」の周知と利用の促進に努めた。
- ② 12 月 1 日（月）、仙台シルバー「いずみ会」・「よつば会」が開催した、「いきいきふれあいフェスティバル」に参加し、普及啓発用ポスター及び S P 技能講習用ポスターを展示すると共に、来場者に対して「シルバー人材センター事業」及び「S P 技能講習」に係るパンフレットを配布するなど、周知・広報活動を実施した。
- ③ シルバーの普及啓発月間（10 月）に河北新報及び読売・朝日新聞の地方版にシルバーの PR 記事を掲載、また、機関誌「連合会だより」を各種のシルバー事業の情報を広く周知するため、年 2 回（7 月と 1 月）、毎号 12,000 部発行し、各センターを通じて県内全会員及び関係機関（宮城県、宮城労働局、宮城県議会議員）等に配布、広報活動に努めた。
- ④ 就業開拓用リーフレット、ポスター、チラシを作成し、各センター・関係機関に配布、また、各センターの地元紙へ折込チラシを実施し、普及啓発・就業拡大の促進を図った。

（5）情報提供・相談助言事業

シルバー人材センター事業が適正かつ効果的に運営されるよう、各種会議等を開催し、事業等の情報共有化を図るとともに、宮城労働局・宮城県による検査・指導に係る情報収集及び提供に努めた。

① 事務局長会議

	開催年月日／開催場所	議 題 等
第 1 回	平成 27 年 7 月 9 日(水) (ホテル白萩 3 階錦の間)	①適正な事業運営について ②適正な法人運営について ③全国都道府県連合事務局長会議の伝達について

第2回	平成26年10月9日(木) (ホテル白萩2階檜の間)	①全国都道府県連合事務局長会議の伝達について ②安全就業の取り組みについて ③派遣元責任者の責務について
第3回	平成27年1月29日(木) (ホテル白萩3階萩の間)	①全国都道府県連合事務局長会議の伝達について ②公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合 会シルバー派遣事業規程の一部改正について

② 定期訪問指導

センター事業が適正かつ効果的に運営されるよう、6センターを訪問(8月から9月)し、指導・助言を行った。

(6) 役職員研修事業

① 職員研修会

開催年月日／開催場所	内 容
平成27年2月10日(火) (ホテル白萩3階高砂の間)	①「平成27年度国庫補助金要望書の作成について」 講師 宮城労働局職業安定部職業対策課 高齢者対策担当官 雫石 孝志 氏 ②「決算事務の注意点について」 講師 菅谷税務・鑑定事務所 税理士 菅谷 俊貴 氏

② 新任職員研修会

開催年月日／開催場所	内 容
平成27年2月13日(金) (ホテルJALシティー 仙台2階会議室)	①「センター会員との接し方について」 講師 公益社団法人大崎市シルバー人材センター 事務局長 千葉 栄司 氏

③ 理事長・事務局長合同会議及び研修会

開催年月日／開催場所	内 容
平成27年2月26日(木) から27日(金) (南三陸ホテル観洋7階 大会議室)	(第1日 2月26日(木)) ①「全国都道府県連合会長会議の伝達について」 ②「シルバー人材センターの「会員拡大」と「就業拡大」 について」 講師 NRI 社会情報システム(株) 営業部 課長 兼永 敏弘 氏 ③「被災地復興の現状と課題等について」 講師 前(社)南三陸町シルバー人材センター 理事長 勝倉彌司夫 氏

	事務局長 鈴木 清美 氏 (第2日 2月27日(金)) ①「被災地視察(被災地復興の現状)」 ②「ブロック別討議」 ブロック内連携の推進について
--	--

(7) 企画調査研究事業

シルバー事業の推進を図るため、シルバー事業の実績の把握と分析及び「シルバー人材センター事業概要」を作成し、各センターに配布した。

(8) 未設置地域解消事業

関係者の尽力により、一般社団法人セヶ宿シルバー人材センターが26年8月1日から事業開始に至った。

(9) 行政等への提言・要請活動(要請者:会長、副会長、専務理事)

要請先	要請年月日	要請内容
宮城県知事 宮城労働局長 宮城県議会議長	平成26年8月8日(金)	1 補助金の確保と公共事業の発注 2 収支相償について

3 シニアワークプログラム地域事業(以下SPという)

(1) SP啓発・情報提供事業

(一社)宮城県ビルメンテナンス協会、(一社)マンション管理業協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、(一社)宮城県警備業協会、ヒューマンリソシア(株)、(公社)仙台市防災安全協会、(株)ステップ、(株)ニチイ学館の事業主8団体から、SP事業の実施について協力と理解を得て委託契約を締結するとともに、団体傘下の事業所に対しても以下の周知要請活動を行った。

(啓発活動の内容)

- ① 訪問、電話、郵便による事業主等への合同就職説明会の参加要請
- ② 啓発用リーフレット等の配布

(2) SP技能講習

No.	講習会名	回数	受講修了者数
1	マンション管理業務技能講習	4回	121名
2	警備保障技能講習	3回	30名
3	調理(高齢者食事)補助スタッフ養成セミナー	5回	58名
4	育児・保育従事者養成セミナー	1回	18名
5	乙種第4類危険物取扱者試験講習	3回	40名

6	ビジネス実務技能講習	6回	104名
7	フォークリフト運転技能講習	7回	94名
8	ハウスクリーニング技能講習	6回	69名
9	オフィスクリーニング技能講習	2回	19名
10	小型移動式クレーン運転技能講習	2回	26名
11	玉掛け技能講習	2回	24名
12	介護補助スタッフ養成セミナー	2回	22名
計		43回	625名
計画数		43回	675名
達成率		100%	92.5%

※うちセンター再委託5センター開催分 6回（4科目） 61名

※達成率については、仕様書で定めた目標675名により算出。

（3）職業紹介事業

技能講習修了者を対象とし、公共職業安定所との連携、ならびに事業主団体及びその傘下事業所の協力を得ながら、就職説明会を開催。

実施回数	参加事業所数(延数)	求人数(延数)	参加求職者数	就職者数
21回	146社	1,552名	604名	406名

（4）求職者等への周知

新聞等に対する広告 2回
 情報紙に対する広報（河北ウィークリー） 37回
 リーフレットの作成・配布 9,000枚

（5）合同就職説明会の開催

平成27年2月3日（火）アエル5階多目的ホールにて、登録高年齢者の雇用・就業を支援するため、職業安定行政機関と共催により「シニアのための合同就職説明会2015」を開催し、雇用就業推進、マッチングに努めた。併せて、キャリアカウンセラーによる「キャリアカウンセリング」を実施した。

参加事業所 38社 参加者 183名 ハローワーク相談者 16名
 キャリアカウンセリング相談者 18名

（6）求人・求職者情報の提供

団体傘下の事業所に対し求職者情報を配布し、受講修了者には求人情報を配布した。

また、受講者には就職活動のための参考資料の配付や就職ガイダンスを実施するなど、雇用・就業の推進に努めた。

4 法人管理事業

(1) 会員の状況

平成 27 年 3 月末現在における連合会の会員は、正会員 28 団体、(前年度比 1 団体増)
賛助会員 42 団体 合計 70 団体。

(2) 定款に定める会議

会議名		開催年月日／開催場所	議 案
総 会	定 時	平成 26 年 6 月 10 日(火) ホテル白萩	第 1 号議案 平成 25 年度事業報告の件 第 2 号議案 平成 25 年度収支決算報告の件 監査報告 第 3 号議案 定款の一部変更承認の件 第 4 号議案 役員改選の件
	臨 時 (書面議決)	平成 27 年 3 月 9 日(月) 決議があったものとみなされた日	第 1 号議案 役員(監事)の補欠選任について
理事会	第 1 回	平成 26 年 5 月 20 日(火) 連合会 5 階会議室	第 1 号議案 平成 26 年度定時総会の日時・ 場所承認の件 第 2 号議案 平成 25 年度事業報告承認の件 第 3 号議案 平成 25 年度収支決算承認の件 監査報告 第 4 号議案 連合会賛助会員入会承認の件 第 5 号議案 平成 26 年度収支補正予算承認 の件 第 6 号議案 連合会シルバー派遣事業実施 規程(別表 1)変更承認の件 第 7 号議案 連合「推進計画」目標値等見直 しの件 第 8 号議案 事務局長の退任及び採用承認 の件 第 9 号議案 役員選任の件
	第 2 回	平成 26 年 6 月 10 日(火) ホテル白萩	第 1 号議案 定款 22 条第 2 項に定める会長 副会長、専務理事選任について
	第 3 回	平成 26 年 7 月 22 日(火) 連合会 5 階会議室	第 1 号議案 会計関係書類の処分承認の件
	第 4 回	平成 26 年 10 月 21 日(火)	第 1 号議案 会員入会承認の件

		連合会 5 階会議室	第 2 号議案 平成 26 年度第二次収支補正予算承認の件
第 5 回	平成 26 年 12 月 9 日(火)	連合会 5 階会議室	第 1 号議案 公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業実施規程の一部改正について
第 6 回	平成 27 年 1 月 28 日(水)	連合会 5 階会議室	第 1 号議案 公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業実施規程の一部改正について
第 7 回 (書面議決)	平成 27 年 2 月 23 日(月)	議決があったものとみなされた日	第 1 号議案 役員(監事)の補欠選任について
第 8 回	平成 27 年 3 月 17 日(火)	連合会 5 階会議室	第 1 号議案 平成 26 年度第三次収支補正予算承認の件 第 2 号議案 平成 27 年度事業計画承認の件 第 3 号議案 平成 27 年度収支予算承認の件 第 4 号議案 平成 27 年度運営資金借入限度額承認の件 第 5 号議案 資金調達及び設備投資の見込を記載した書類承認の件 第 6 号議案 公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会職員就業規則の一部改正について 第 7 号議案 公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会職員継続雇用規程の一部改正について

(3) その他の会議

理事会に先立ち三役会議(会長、副会長、専務理事)を実施した。

(4) 会計財務の適正運営

菅谷税務・鑑定事務所との会計顧問契約に基づき、四半期ごとに監査及び助言を受けるとともに、行政庁の指導を仰ぎつつ、20年度会計基準に基づく適正な会計財務処理に努めた。